

ジェトロ「ビジネス短信」添付資料

表 外出規制・店舗閉鎖などの緩和のロードマップ

段階	時期	内容
第1段階	5月13日	○自宅では不可能な職種(演説では製造業や建設業を例示)について、可能な限り公共交通機関の利用を避けるようを求めつつ、出勤を伴う就業を奨励。 ○外出規制を部分的に緩和(1日1回の屋外での運動の回数制限撤廃、公園での日光浴、同居家族以外の最大1人を含むスポーツゲーム、自家用車による外出を容認)
第2段階	早ければ6月1日	小売店と学校の閉鎖措置を段階的に緩和。学校は保育所、レセプション等の就学前教育と小学校で少人数での通学・授業を再開。2021年にGCSEまたはAレベルを受験する生徒も、部分的に教師との対面教育を再開。
第3段階	早ければ7月4日	ホスピタリティ業界(飲食店、ホテル、娯楽施設など)、パーソナルケア業界(美容院など)、公共施設の閉鎖措置を少なくとも部分的に緩和

(注1) いずれもイングランドでの措置で、その他自治政府は独自の意思決定を伴う。

(注2) 5月11日の詳細資料発表に基づき一部修正。

(出所) 政府資料を基にジェトロ作成